

Yokohama's Initiatives For Peace

世界の平和のために横浜ができること!
誰一人取り残されることのない世界の実現に向けて

ピースメッセンジャー都市・横浜

昭和62年、横浜市は、国際平和に係わる様々な取組が評価され、広島市、長崎市とともに国際連合から「ピースメッセンジャー」の称号を授与されました。本市ではその活動の一環として、国際平和講演会や平和関連のパネル展を開催したり、あらゆる国の核実験に対して抗議文を送付したりするなどの取組を行っています。



国連から授与されたピースメッセンジャー認定証

横浜市教育委員会では、市内の小中学校を対象に実施される「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト」で、市長賞を受賞した児童生徒を「よこはま子どもピースメッセンジャー」として委嘱し、ニューヨークの国連本部などに派遣しています。



よこはま子どもピースメッセンジャーによるユニセフ事務局長との面会

平和首長会議の一員として

7,800を超える世界の各都市が参加し、連携して核兵器のない世界を目指す「平和首長会議(会長都市：広島市、副会長都市：長崎市など)」に、横浜市は平成22年から加盟しています。



加盟都市数	163	か国地域
	7,833	都市
国内加盟都市数	1,732	都市
2019年10月1日現在		

横浜市では加盟都市の一員として、平和首長会議事務総長を講師にお迎えした国際平和講演会の開催や、平和首長会議から提供された原爆ポスターの展示などを行っています。



平和首長会議事務総長による講演

国際平和の実現に向けた横浜市の取組にご関心を持ってくださった皆さんへ

本市の「国際交流」、「国際協力」、「多文化共生」に関するイベントや事業を、横浜市国際局のFacebookで紹介しています。皆さんの積極的なご参加をお待ちしています!

<https://www.facebook.com/city.yokohama.kokusai/>



横浜市国際局 政策総務課

横浜市中区本町6-50-10

URL <https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/kokusai/>

TEL 045-671-4700

FAX 045-664-7145

Mail ki-somu@city.yokohama.jp

令和元年10月作成

Yokohama's Initiatives For Peace

世界の平和のために横浜ができること!
誰一人取り残されることのない世界の実現に向けて



横浜市国際局

Yokohama's Initiatives For Peace

世界の平和のために横浜ができること!

誰一人取り残されることのない世界の実現に向けて



世界に目を向けると

国際平和に向けた国連や世界の国々、NGOや市民の様々な願いや取組にも関わらず、地域紛争などにより、現在も多くの尊い命が失われています。また世界の平和と安定にとって核兵器は依然として大きな脅威となっています。そして、飢餓、貧困や環境破壊等の人類の生存と人間の尊厳に関わる地球規模の課題についても、国境を越えた取組が必要となっています。

横浜市の基本姿勢

横浜市は、都市と都市が国際親善や相互理解を深めることが世界の平和に繋がるという考えのもと、海外姉妹都市などの連携を長年にわたり進めてきました。そのような取組が評価され、昭和62年には、国連からピースメッセンジャーの称号を授与されています。

これらの取組を一層促進するために平成30年6月に議員提案により制定された「横浜市国際平和の推進に関する条例」に基づいて、横浜市では「国際交流」、「国際協力」、「多文化共生」の取組を更に進め、国際平和の実現に貢献していきます。

国際交流の推進

国際協力の推進

多文化共生の推進

世界の平和と繁栄



世界の平和と繁栄に向けた横浜市の取組

世界の国や都市との交流を、市民の皆様とともに

国際交流の推進

サンディエゴ市(米国)や上海市(中国)など8つの姉妹都市をはじめとする、海外の様々な都市との連携や、国際会議の機会を活用した市民交流などを通じて、理解を深め合うとともに、お互いの発展に向けた様々な取組を進めています。



アフリカ各国首脳をお迎えする市内のこどもたち

途上国や新興国の支援を、国際機関や市内企業の皆様とともに

国際協力の推進

市内に事務所を置く国連の機関や国際協力機構JICAなどと連携しながら途上国の災害対策支援などに取り組むとともに、市内企業の技術力を新興国の持続可能な都市づくりに活かしていくための公民連携による国際技術協力(Y-PORT事業)を進めています。



ネパール・カトマンズ市震災復興への横浜市による技術協力

外国人住民との共生を、地域社会の皆様とともに

多文化共生の推進

市内在住外国人が10万人を超えて増加するなか、多様な文化的背景を持つ人々が互いに文化や慣習を尊重しながら、ともに安心して暮らしていくことのできるまちづくりの取組を進め、多文化共生社会の実現を目指します。



市内の多世代多国籍交流スペースCASACOでの異文化交流

これらの「国際交流」、「国際協力」、「多文化共生」などの取組を通じて、市民の皆様による友好親善、途上国等におけるインフラなどの生活改善、そして、横浜に暮らす外国人との共生のまちづくりを進め、国際平和の実現に向けて貢献していきます。